

# 2021年1月薬事審議会結果

新規採用薬は薬事審議会委員会開催の翌月1日（休日の場合は休み明け）より、処方可能となります。切替え、削除薬は、院内在庫がなくなり次第随時となります。

## 1. 新規採用医薬品

採用区分	医薬品名/薬効	備考
用時購入	コンファクトF 注射用 1000 / 血漿分画製剤	
用時購入	シングリックス筋注用 / ウイルスワクチン類	

## 2. 後発品変更医薬品

【新規採用】 後発医薬品名	【切替え】 先発医薬品名
セフェピム塩酸塩静注用 1g「サンド」	注射用マキシピーム 1g
沈降炭酸カルシウム錠 500mg「三和」	カルタン錠 500

## 3. 採用区分変更医薬品

医薬品名	採用区分（変更前→変更後）
アノーロエリプタ 30 吸入用	採用→用時購入
オイラックスHクリーム	採用→院外採用
アクアチムクリーム 1%	採用→院外採用
ケタスカプセル 10mg	採用→院外採用
グラндаキシン錠 50	採用→院外採用
アミカシン硫酸塩注射用 200mg「日医工」	用時購入、特定患者→採用
デスフェラール注射用 500mg	採用中止→特定患者

## 4. 規格追加・規格変更・名称変更採用医薬品

規格追加・変更・名称変更医薬品名	備考
セフタジジム静注用 1g「武田テバ」	モベンゾシン静注用 1g から名称変更
ドパミン塩酸塩点滴静注液 600mg キット「KCC」	塩酸ドパミン注キット 600 から名称変更
ピレノキシン懸濁性点眼液 0.005%「参天」	カリーユニ点眼液 0.005% から名称変更
モビコール配合内用剤 LD	モビコール配合内用剤から名称変更
フェルピナクスチック軟膏 3%「三笠」	スミルスチック 3% から名称変更
ヘパリン類似物質クリーム 0.3%「日医工」	ビーソフテンクリーム 0.3% から名称変更
ヘパリン類似物質ローション 0.3%「日医工」	ビーソフテンローション 0.3% から名称変更
ラクツロースシロップ 65%「タカタ」	ピアーレシロップ 65% から名称変更
ポリスチレンスルホン酸 Ca 経口ゼリー 20% 分包 25g「三和」	アーガメイト 20%ゼリー 25g から名称変更
タムスロシン塩酸塩カプセル 0.2mg「武田テバ」	パルナックカプセル 0.2mg から名称変更
ジメチコン内用液 2%「ホリイ」	バロス消泡内用液 2% から名称変更
コデインリン酸塩散 1%「メタル」	リン酸コデイン散 1%「メタル」 から名称変更

ナファモスタットメシル酸塩注射用 50mg 「AY」	コアビター注射用 50mg から名称変更
ピリヴィジェン 10% 静注 10g/100mL	ピリヴィジェン 10% 点滴静注 10g/100mL から名称変更
ピリヴィジェン 10% 静注 20g/200mL	ピリヴィジェン 10% 点滴静注 20g/200mL から名称変更
ピリヴィジェン 10% 静注 5g/50mL	ピリヴィジェン 10% 点滴静注 5g/50mL から名称変更
イオパミドール 150 注 200mL 「F」	オイパロミン 150 注 200mL から名称変更
イオパミドール 370 注シリンジ 100mL 「F」	オイパロミン 370 注シリンジ 100mL から名称変更
マグコロール散 68% 分包 50g	マグコロール P から名称変更
コートロシン注射用 0.25mg	コートロシン注射用 0.25mg (アンプル製剤) から名称変更
オイグルコン錠 2.5mg	ダオニール錠 2.5mg 販売中止
グルカゴン G ノボ注射用 1mg	グルカゴン注射用 1 単位 「F」 販売中止のため、臨時から採用へ
液状フェノール 「タイセイ」	液状フェノール 「ニッコー」 販売中止
複方ヨード・グリセリン 「コザカイ・M」	複方ヨード・グリセリン 「東豊」 販売中止
デュピクセント皮下注 300mg ペン	デュピクセント皮下注 300mg シリンジから剤形変更
ニューモボックス NP シリンジ	ニューモボックス NP から剤形変更
リマプロストアルファデクス錠 5 $\mu$ g 「サワイ」	リマプロストアルファデクス錠 5 $\mu$ g 「F」 から屋号変更
ベニジピン塩酸塩錠 4mg 「サワイ」	小林化工関連でベニジピン塩酸塩錠 4mg 「MEEK」 から変更
アトルバスタチン OD 錠 10mg 「トーワ」	小林化工関連でアトルバスタチン錠 10mg 「EE」 から変更
グリメピリド錠 1mg 「NP」	小林化工関連でグリメピリド OD 錠 1mg 「EMEC」 から変更
ゾルピデム酒石酸塩錠 5mg 「DSEP」	小林化工関連でゾルピデム酒石酸塩 OD 錠 5mg 「EE」 から変更
アシクロビル点滴静注用 250mg 「トーワ」	小林化工関連でビクロックス点滴静注 250mg から変更
クラリスロマイシン錠 200mg 「NPI」	小林化工関連でクラリスロマイシン錠 200 「MEEK」 から変更
リスペリドン内用液 1mg/mL 「トーワ」	小林化工関連でリスペリドン内用液 1mg/mL 「MEEK」 から変更
メサラジン腸溶錠 400mg 「ファイザー」	小林化工関連でメサラジン腸溶錠 400mg 「あすか」 から変更

5. 採用中止医薬品

医薬品名	中止前採用区分	備考
注射用マキシピーム 1g	採用	後発品へ変更
塩酸リルマザホン錠 2「MEEK」	採用	リスミー錠 2mg が院外採用で あり
アミカシン硫酸塩注射液 200mg「F」	採用	アンプル製剤は使用量少ない ため、バイアル製剤の「日医 工」で対応
モベンゾシン静注用 1g	採用	名称変更
塩酸ドパミン注キット 600	採用	名称変更
カリーユニ点眼液 0.005%	採用	名称変更
モビコール配合内用剤	院外採用	名称変更
スミルスチック 3%	採用	名称変更
ビーソフテンクリーム 0.3%	採用	名称変更
ビーソフテンローション 0.3%	採用	名称変更
ピアーレシロップ 65%	採用	名称変更
アーガメイト 20%ゼリー25g	採用	名称変更
パルナックカプセル 0.2mg	採用	名称変更
バロス消泡内用液 2%	採用	名称変更
リン酸コデイン散 1%「メタル」	採用	名称変更
コアヒビター注射用 50mg	採用	名称変更
ピリヴィジェン 10%点滴静注 10g/100mL	用時購入	名称変更
ピリヴィジェン 10%点滴静注 20g/200mL	用時購入	名称変更
ピリヴィジェン 10%点滴静注 5g/50mL	用時購入	名称変更
オイパロミン 150 注 200mL	採用	名称変更
オイパロミン 370 注シリンジ 100mL	採用	名称変更
マグコロール P	採用	名称変更
コートロシン注射用 0.25mg(アンプル製 剤)	用時購入	名称変更
ダオニール錠 2.5mg	院外採用	販売中止
液状フェノール「ニッコー」	採用	販売中止
複方ヨード・グリセリン「東豊」	採用	販売中止
デュピクセント皮下注 300mg シリンジ	用時購入	剤形変更
ニューモボックス NP	採用	剤形変更
リマプロストアルファデクス錠 5 $\mu$ g「F」	採用	屋号変更
ベニジピン塩酸塩錠 4mg「MEEK」	採用	小林化工関連での変更
アトルバスタチン錠 10mg「EE」	採用	小林化工関連での変更
グリメピリド OD 錠 1mg「EMEC」	採用	小林化工関連での変更
ゾルピデム酒石酸塩 OD 錠 5mg「EE」	採用	小林化工関連での変更

ロサルヒド配合錠 LD「EE」	採用	小林化工関連での採用中止、 院外はプレミント配合錠 LD で対応
ビクロックス点滴静注 250mg	採用	小林化工関連での変更
クラリスロマイシン錠 200「MEEK」	採用	小林化工関連での変更
リスペリドン内用液 1mg/mL「MEEK」	採用	小林化工関連での変更
メサラジン腸溶錠 400mg「あすか」	採用	小林化工関連での変更
ムコソルバン DS3%	採用	販売中止
デスモプレシン点鼻液 0.01%協和	特定患者	使用患者少ないため
アダラートL錠 10mg	院外採用	販売中止、後発品で対応
アダラートL錠 20mg	院外採用	販売中止、後発品で対応

#### 6. 院内製剤

院内製剤名	採用/削除	備考（分類）
なし		

#### 7. その他

##### 1) フォーミュラリーについて

##### 硬便時便秘症（別紙1）

- ・ 第一選択：酸化マグネシウム 1g（マグミット錠もしくは酸化マグネシウム散）
- ・ 第二選択：上記薬剤の増量（2g 程度まで）
- \* 効果不十分であれば、リンゼス錠 0.25mg、アミティーザカプセル 24 $\mu$ g など検討
- \* 適宜、刺激性下剤による頓用の追加を考慮
- ・ センノシド錠 12mg 2錠/回、ピコスルファートナトリウム内用液 10～15 滴/回

8. 次回薬事審議会は、2021年3月17日（水）、場所は研修棟 3F 講義室の予定です。